

平成19年度
日野地区まちづくり計画



平成20年2月26日

よいとこちがうか日野の里

－ 目次 －

はじめに.....	1
1. 地区の現状と課題.....	2
1-1. 地域の現状について.....	2
(1) 土地利用の特性.....	2
(2) 人口・世帯数の推移.....	4
1-2. 地域の課題について.....	6
(1) まち歩きおよびワークショップによる地域の主要な課題.....	6
(2) アンケート調査結果からみた生活環境の現状と評価.....	8
(3) まちづくりで活用すべきもの、新たにチャレンジすべきもの.....	9
2. まちづくりの目標.....	10
3. 基本方針.....	11
4. 主な施策.....	12
5. 計画スケジュールと役割分担.....	15
資料編.....	21
◆基礎的データ.....	22
◆「よいとちがうか日野の里」第5回 WS まとめ.....	28
◆日野地区まちづくりアンケート調査集計結果抜粋.....	29
◆日野まちづくりアンケートの自由意見から.....	31
◆よいとちがうか日野の里の活動記録.....	35

はじめに

私たち「よいとちがうか日野の里」（日野地区まちづくり計画策定委員会）に集う日野地区の住民は、このまちで日々暮らし、このまちを終の棲家と考え、良いところも困ったところも含めて、ふるさととして誇りに思っています。

しかし、社会全体の動きをみれば、少子高齢化の時代を迎え、車利用の浸透にともなう生活圏の広域化や産業構造の転換など、日野地区だけで生活が完結するのではなく、日野地区を起点としつつも、地区外へ流出・転出することでしか、成り立たない部分が多くなってきています。

また、若者層は、教育の機会や雇用の機会などを求めて、日野地区以外に一時的にでも転出する傾向にあり、そのような傾向は今後も継続する方向で推移するものと考えられます。

ただ、そのような傾向にあるとしても、一度地区外に転出した若者が再び日野地区に戻って来られるような、あるいは戻って来られないとしても、ふるさととしての日野地区を誇りに思えるような、そのような地域の環境や地域コミュニティなどを守り育てていくことが必要であると考えています。

もちろん、このまちに暮らし続ける人々にとっても、日野地区が暮らしやすく、住みよい、そして安全で安心できるふるさととしての環境を備えたまちとして、だれもが「よいとちがうか日野の里」といえるような共感と共鳴を共有できればと考えています。

今回、約2年近くにわたったまちづくりの検討のなかで、自分たちでまちを歩き、まちの課題や資源について整理し、それらを基礎にして日野地区の将来像を構想することで、住民の視点から日野地区のまちづくりの目標や基本方針、主な施策について展望してみました。

また、自分たちで取り組むべきと考えられる、優先的なまちの課題については、「アクションプラン」としてまとめることで、より具体的な活動内容等について整理しています。

これらのプランについては、地元の住民や各種団体などと行政がパートナーシップにより、ともに取り組むべきものであると考えており、「参画と協働」のまちづくりの理念のもと、それぞれの役割分担を明確にしつつも、協働することで1+1が3にも4にもなるような、高い次元の活動につなげ、育て上げていきたいと考えています。

このような日野地区の住民総意によるこの「まちづくり計画」の内容をご理解いただき、各種事業・施策等の実現に向けた協力と支援をお願いしたいと考えています。

平成20年2月26日

よいとちがうか日野の里

委員長 笹倉 脩也

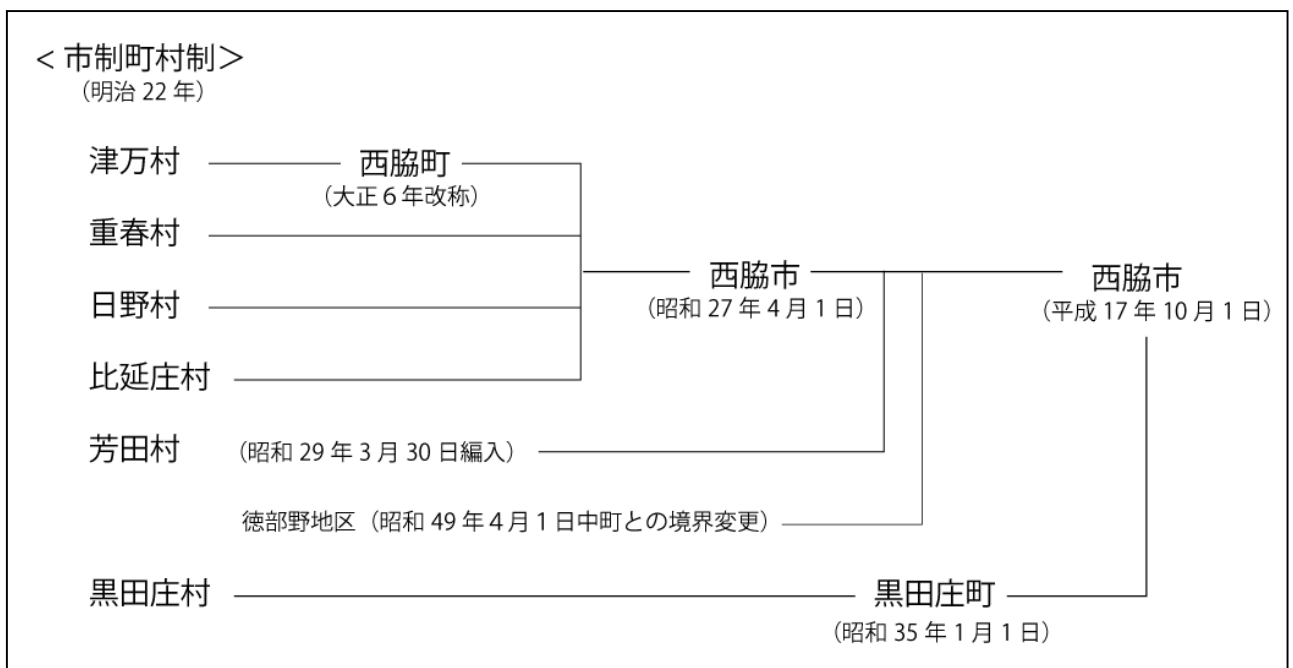
1. 地区の現状と課題

日野地区は、西脇市の北部に位置し、地区の中央を南北に流れる杉原川とその両岸に広がる農地や宅地からなる平野部と平野部につながる東西の丘陵部から形成されています。

地区の南側は、西脇地区に隣接して市街地が形成されており、市役所をはじめとする公共施設や商業業務施設などが立地しており、地区の南北で異なった土地利用あるいは景観となっています。

平成19年12月現在の人口は、7,502人で西脇市全体の約17%を占め、面積は13.57km²で西脇市全体の約10%を占めています。

日野地区の歴史的な変遷をみると、明治22年の市制町村制施行にともない日野村となり、その後、昭和27年には西脇町・重春村・比延庄村を合わせた多可郡1町3村の合併により西脇市日野地区となり今日に至っています。



1-1. 地域の現状について

(1) 土地利用の特性

日野地区は12の町から構成されており、北から羽安町、野中町、大木町、前島町と続き、杉原川東部の富吉上町、富吉南町、西田町、杉原川西部の市原町、南部の富田町、小坂町、日野町、郷瀬町となっています。

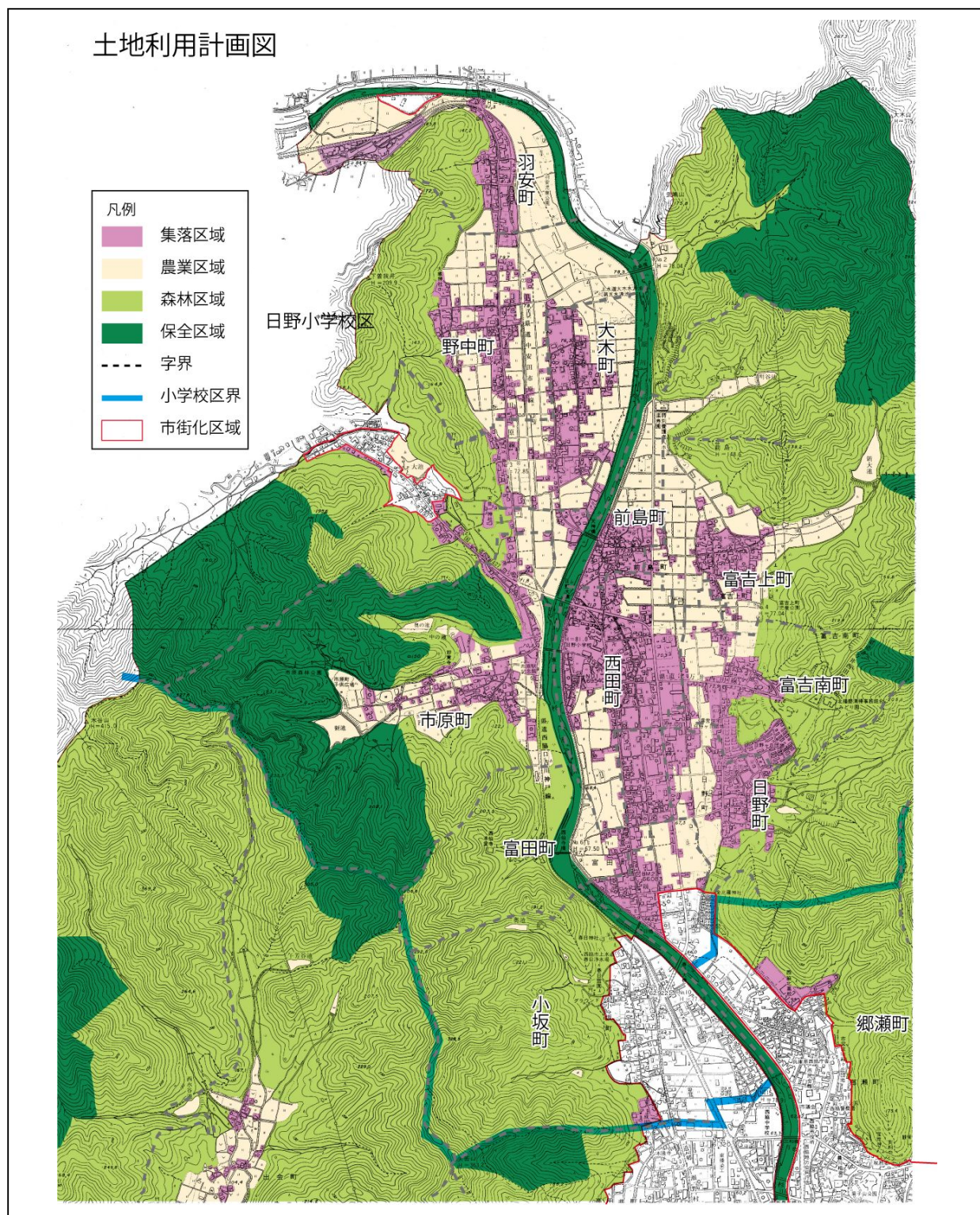
地区の南部は、都市計画区域の市街化区域に含まれており、西脇市の中心市街地である西脇地区と一体となった都市的な区域を形成しています。

この市街化区域以外は、ほとんどが市街化調整区域となっており、市街化を抑制し、農業を振興すべき区域となっており、広がりのある農地と集落からなる農村景観が形成されています。

日野地区には多くの地域資源が存在しており、地区の中央を流れる杉原川は古くから生活に密着した河川として地域の人々に親しまれており、その両岸の丘陵部にはキャンプ場や森林公園などの野外レクリエーション施設が整備され、身近に自然環境とふれることができます。

また、西田町の西仙寺や小坂町の春日神社、大木町为天目一神社、市原町の妙覚寺、前島町の天満宮など、数多くの神社仏閣があり、歴史文化が継承されています。

「西脇市市街化調整区域土地利用計画（案）／平成19年度」に基づく土地利用計画は、以下に示すとおりであり、日野地区の場合、地区の中央を南北に流れる杉原川や東西の森林は地域の貴重な資源として自然環境や生態系などを保全する区域、丘陵部に位置する森林は自然とのふれあいやレクリエーションなどの場を提供する区域、北部に広がる農村部のうち、まとまった優良な農地については農業を振興すべき区域、農村集落を中心とする集落区域では良好な住環境を形成するなど、地域の特性に基づく計画がなされています。

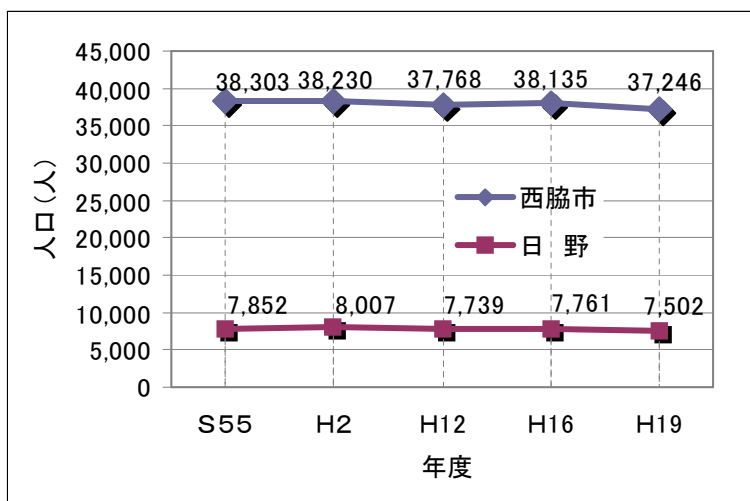


(2) 人口・世帯数の推移

① 人口の推移

日野地区の人口の推移をみると、昭和55年以降の27年間では漸減傾向で推移しており、昭和55年に7,852人であったものが、平成19年には7,502人までに、約4.5%減少しています。

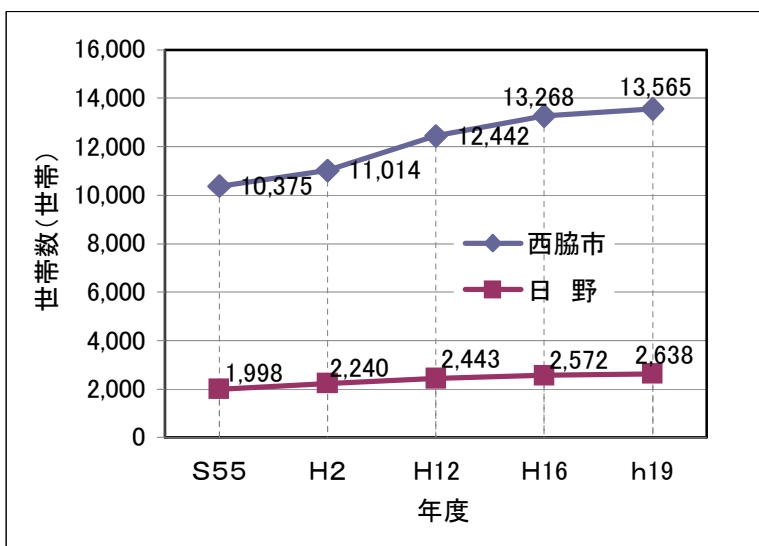
西脇市の人口も同様の傾向で推移しており、昭和55年に38,303人であったものが、平成19年には37,246人(黒田庄町を除く)にまで、約2.8%減少しています。



② 世帯数の推移

日野地区の世帯数の推移をみると、昭和55年以降の27年間では増加傾向で推移しており、昭和55年に1,998世帯であったものが、平成19年には2,628世帯まで、約32%増加しています。

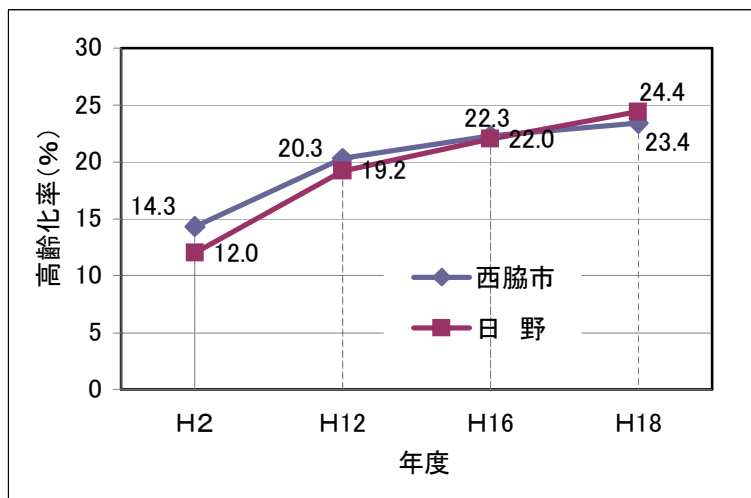
西脇市の世帯数も同様の傾向で推移しており、昭和55年に10,375世帯であったものが、平成19年には13,565世帯(黒田庄町を除く)にまで、約31%増加しています。



③ 高齢化率の推移

日野地区における65歳以上の高齢化率の推移をみると、昭和55年以降の27年間では急速な高齢化で推移しており、昭和55年に12.0%であったものが、平成19年には24.4%、全体の4分の1まで増加しています。

西脇市の65歳以上の高齢化率も同様の傾向で推移しており、昭和55年に14.4%であったものが、平成19年には23.4%にまで増加しています。



④ 町別人口・世帯数の動き

日野地区における各町別の人口・世帯数の推移をみると(平成14年3月末～平成19年12月当初)、各町とも人口は減少傾向で推移しており、最大で16.8%、最小で1.0%の減少率を示しています。

人口規模をみると、昭和19年12月では、最大で1,355人、最小で292人、平均625人です。

世帯数は多くの町で増加する傾向で推移しており、最大で19.8%、最小で2.2%の増加率を示しています。その一方で、減少あるいは横ばいの町は4町あり、最大で17.6%の減少率を示しています。

世帯規模をみると、昭和19年12月では、最大で493世帯、最小で78世帯、平均で220世帯です。

区 分	H19年12月1日現在		H14年3月31日現在		増減率(%)	
	人口(人)	世帯数(世帯)	人口(人)	世帯数(世帯)	人口	世帯数
日野地区計	7,502	2,638	7,992	2,614	-6.1%	0.9%
小坂町	1,292	493	1,328	459	-2.7%	7.4%
郷瀬町	1,355	488	1,441	496	-6.0%	-1.6%
富田町	412	132	424	129	-2.8%	2.3%
日野町	503	209	555	216	-9.4%	-3.2%
富吉南町	719	291	864	353	-16.8%	-17.6%
富吉上町	292	78	318	76	-8.2%	2.6%
前島町	473	218	478	182	-1.0%	19.8%
西田町	517	152	536	152	-3.5%	0.0%
市原町	458	144	484	138	-5.4%	4.3%
大木町	693	196	740	185	-6.4%	5.9%
野中町	450	143	465	136	-3.2%	5.1%
羽安町	338	94	359	92	-5.8%	2.2%
西脇市合計	45,164	16,034	38,604	13,122	17.0%	22.2%

1-2. 地域の課題について

(1) まち歩きおよびワークショップによる地域の主要な課題

当委員会において、現在の日野地区の課題や地域資源等の現状を把握するため、まち歩きを行うことで、課題や地域資源の存在をマップ化するとともに、ワークショップを繰り返すことで、優先的に検討すべき地域の主要な課題を以下の5課題、17項目に整理、分類しました。

□安全・安心面からみた課題

日常生活における安全や安心という現時点における最重要課題であり、防犯面や防災面などの課題だけでなく、少子高齢化にともなう子どもから高齢者までの安心と安全が課題となっています。

- ① 防災 ②防犯 ③少子高齢化

□生活の基盤面からみた課題

道路や公園などの日々の生活の基盤となる公共施設の整備についても大きな課題であり、交通安全性の確保や利便性の向上などが必要とされています。

- ④道路、水路・側溝 ⑤公園・キャンプ場 ⑥利便施設 ⑦働く場・商業

□暮らしのマナー面からみた課題

身のまわりのゴミの問題やペットのマナー問題、交通問題などは、身近な問題であるだけに避けて通れない部分があり、そこで暮らす住民のマナーが問われる課題といえます。

- ⑧ゴミ問題 ⑨ペット問題 ⑩駐輪・駐車・騒音

□地域の資源面からみた課題

地域の資源といえる地域コミュニティや歴史資源、自然環境などを大切にするとともに、それらを活かし育てることで、日野地区内での人のつながりだけではなく、日野地区以外の人々との交流なども広がっていくものといえます。

- ⑪人と人とのつながり ⑫歴史・文化 ⑬自然環境 ⑭観光資源

□その他の面からみた課題

そのほかに、地域の一体化、連携化などが必要と考えられており、高齢者に対する見守り活動や公民館などの拠点施設の開放など、多様な施策のネットワーク化が課題となっています。

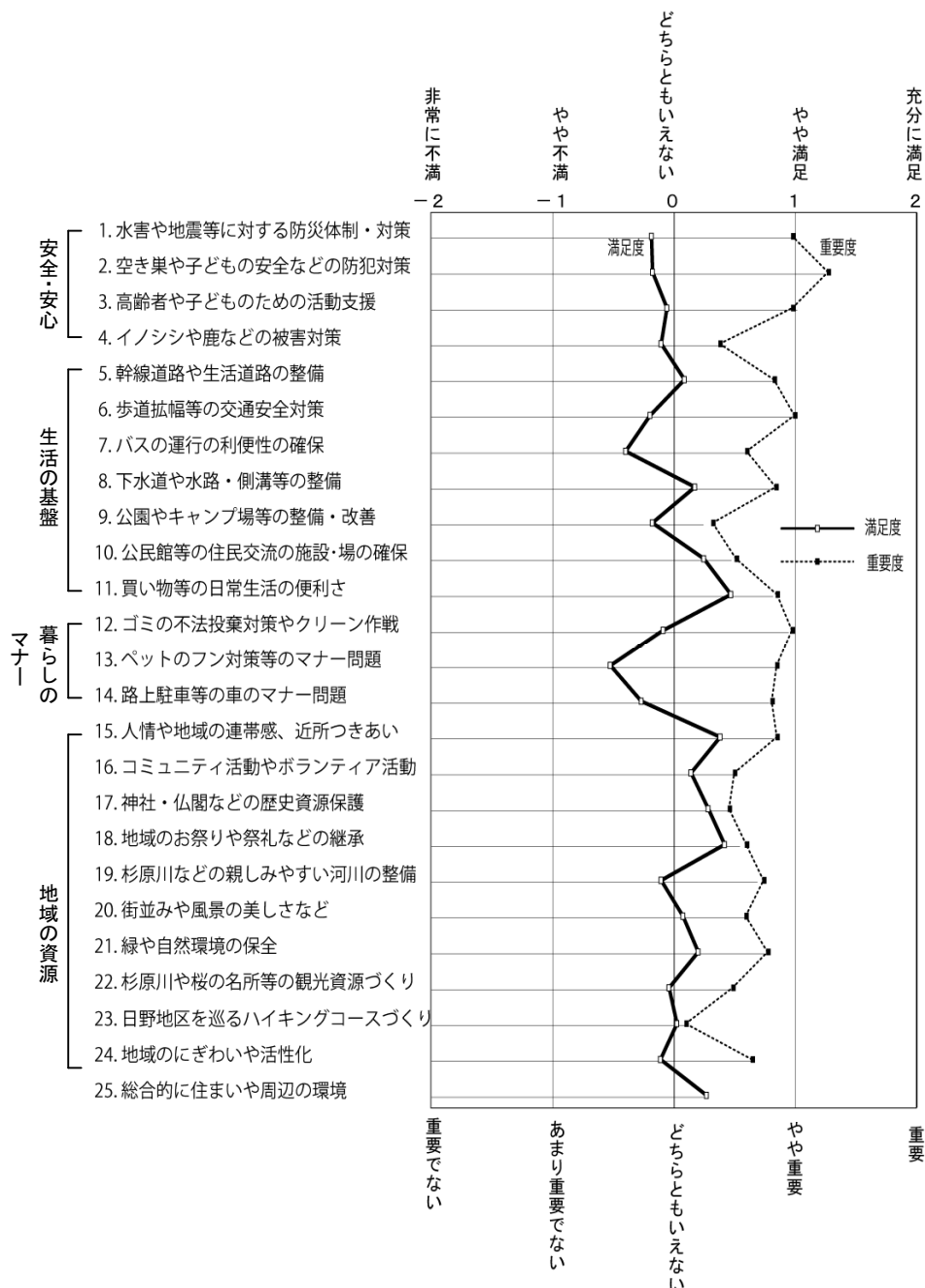
- ⑮一人暮らしの見守りなど ⑯日野のネットワーク化 ⑰公民館の開放など

(参照：まちの課題・まちの資源発見 MAP)

(2) アンケート調査結果からみた生活環境の現状と評価

アンケート調査から明らかとなった生活環境についての現在の満足度評価をみると、最も満足度が低い、不満とされている項目は、「ペットのフン対策等」であり、次いで「バス運行の利便性」、「路上駐車等の車のマナー問題」です。その他に不満が満足を上回っている項目は、「水害や地震等に対する防災体制等」、「空き巣や子どもの安全などの防犯対策」、「歩道拡幅等の交通安全対策」、「公園やキャンプ場等の整備・改善」、「ゴミの不法投棄対策など」、「杉原川などの河川整備」、「観光資源づくり」、「地域のにぎわいや活性化」です。

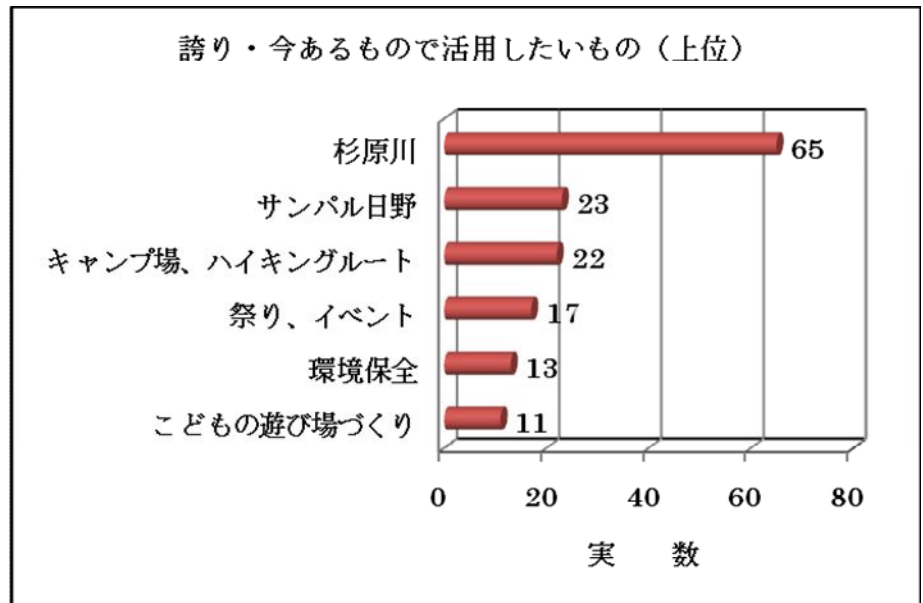
現在の生活環境についての重要度評価をみると、「空き巣や子どもの安全などの防犯対策」が最も高く評価されており、次いで「歩道拡幅等の交通安全対策」、「水害や地震等に対する防災体制等」、「高齢者や子どものための活動支援」、「ゴミの不法投棄対策など」、さらに「幹線道路や生活道路の整備」、「下水道等の整備」、「買い物等の日常生活の便利さ」、「ペットのフン対策等」、「路上駐車等の車のマナー問題」、「人情や地域の連帯感、近所つきあい」です。



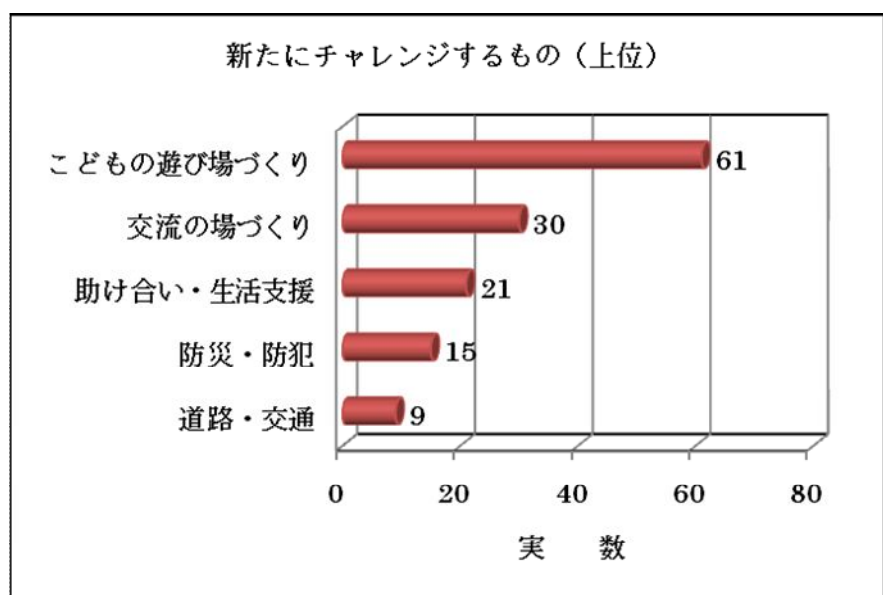
(3) まちづくりで活用すべきもの、新たにチャレンジすべきもの

アンケート調査において「まちづくりで活用すべきもの」については、「杉原川」が65ポイントと最も多く、杉原川が日野地区の誇り、シンボルとしてとらえられています。

次いで、「サンパル日野」が23ポイント、「キャンプ場、ハイキングルート」が22ポイント、「祭り、イベント」が17ポイントとなっています。



同様に「新たにチャレンジするもの」については、「こどもの遊び場づくり」が61ポイントで最も多く、次いで「交流の場づくり」が30ポイント、「助け合い・生活支援」が21ポイントと続いています。



2. まちづくりの目標

地区の現状と課題を受けて、今後のまちづくりの目標および将来像（テーマ）を以下のとおりとします。

日野地区では、それらを「日野の里まちづくり憲章」としてまとめることで、だれにでもわかりやすく、なじみやすいものとしします。

～よいとこちがうか日野の里、明日に向けて、手をつなごう～

杉原川を活かし、市民がふれあい、交流できる、まちづくり

日野の里まちづくり憲章

- みんなが安全で安心できるまちをつくりましょう
- みんなで暮らしやすい住みよいまちをつくりましょう
- みんなで暮らしのマナーを守り育てましょう
- みんなで自然を守り未来に美しい日野の里を残しましょう
- みんなで手をつなぎ、ふれあいと思いやりのあるまちをつくりましょう

3. 基本方針

まちづくりの目標を受けて、その実現のために行っていくべき内容を基本方針としてまとめました。

基本方針は、以下の5つの柱に分かれています。

● だれもが安全で安心して生活できるまちづくり

防犯や防災などに対する配慮など、日常生活において子どもから高齢者までが安全に暮らせる、安心して生活できるまちづくりを進めます。

● 生活を支えるまちの基盤を整えるまちづくり

日々の生活での利便性を確保するとともに、快適な生活を支える道路や公園等の公共施設の整備改善など、まちの基盤を整えるまちづくりを進めます。

● 暮らしのマナーをみんなで守り育てるまちづくり

ゴミの問題やペットのマナー問題、交通問題などの身近な課題に対処することで、快適で住みよい、暮らしのマナーをみんなで守り育てるまちづくりを推進します。

● 地域の誇りを守り、子や孫にひきつぐまちづくり

地域の資源といえる地域コミュニティや歴史資源、自然環境などを大切にするとともに、地域の誇りとして、未来にひきつぐまちづくりを推進します。

● まちの良さを活かし、手をつなぐまちづくり

高齢者に対する見守り活動や拠点施設の開放など、まちの良さを活かし、それぞれが連携できる、ネットワークする、手をつなぐまちづくりを推進します。

4. 主な施策

基本方針にそって、それぞれの「施策のテーマ」および「主な施策」、さらに具体的な事業や整備内容などを示す「施策の推進イメージ」を以下のように整理しました。

●だれもが安全で安心して生活できるまちづくり

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
防災対策の充実	水害対策	河川改修や浸水対策事業などの推進
	イノシシ・シカ対策	防護柵の設置やゴミ出し規制の徹底など
	採石場の安全対策	交通安全対策や土砂崩落防止対策など
防犯対策・活動の充実	街灯の設置・照度アップ	防犯対策としての街灯の設置や照度アップなど
	子ども見守り対策	自主防犯活動組織の設立や活動支援など
	犯罪対策	防犯対策のための連絡・協議体制づくりなど
少子高齢化への対応	少子化対策	地域に根ざした子育て支援ネットワークの構築と拡充など
	高齢者対策	近隣協力者による高齢者の見守り体制の構築など

●生活を支えるまちの基盤を整えるまちづくり（1/2）

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
道路の整備・改善	幹線道路の整備・改善	国道 427 号、県道安田市原線などの整備・改善
	生活道路・通学路などの整備・改善	歩道や自転車道の設置、段差解消や拡幅改良など、カーブミラーやガードレールの設置など
	危険な交差点などの改善	交通安全施設の整備（交差点改良や歩道設置）など
	遊歩道の改善	安全で安心して通行できるよう、段差の解消や道路照明の設置など
	無電柱化の推進	電線共同溝や自治体管路方式、単独地中化方式や裏配線、軒下配線等による無電柱化の推進
水路・側溝の整備・改善	水路の整備・改善	水質の保全と適正な施設の維持管理など
	側溝の整備・改善	下水道施設と一体となった施設の維持管理など
公園・キャンプ場等の整備・改善	公園などの整備・改善	公園・広場の施設・環境の整備など
	キャンプ場の整備・改善	キャンプ場の施設・環境の整備など
	公園の自主管理体制の推進	公園の維持管理のアドプト制度の推進など
	健康づくり散策道の整備	散策ルートの設定、散策道の整備(休憩施設、案内板等)、散策マップの作成など

●生活を支えるまちの基盤を整えるまちづくり（2/2）

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
生活利便施設の整備・改善	サンパレ日野への職員の配置	人材登録・活用制度などによる地域ボランティア職員の配置など
	公共交通不便地域の解消	近隣市町のコミュニティバスとの連携など
	身近な集い施設の設置	既存施設の有効活用、民間施設の集い施設への転用など
	まとまった商業施設の誘致	商業施設の適正な立地誘導など
働く場の確保	若者が働ける企業の誘致	産業誘致地区計画の策定、コミュニティビジネスなど新たな産業の創出の検討など
	農業後継者の確保・養成	担い手育成総合支援協議会への補助、担い手育成対策の推進、いきいき農業体験事業など
	地場産業の振興	中心市街地播州織ファッション特区事業など

●暮らしのマナーをみんなで守り育てるまちづくり

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
ゴミ問題への対応	ゴミの不法投棄対策	不法投棄やゴミのパトロール、ゴミ不法投棄の情報提供、広報車で放送など
	クリーン作戦の推進	ゴミマップの作成、車にステッカーを貼る、標語を募集する、子どもから大人まで全住民で行う、環境教室を開くなど
ペットのマナー問題への対応	犬・猫等のペットのフン対策	啓発看板の設置、フン回収箱の設置など
	ペットの飼い方マナーの啓発	啓発チラシの配布、飼い方教室の開催など
駐輪・駐車・騒音問題への対応	自動車の路上駐車対策	啓発チラシの配布、警告ステッカーの貼付など
	自動車の騒音対策	啓発看板の設置、啓発チラシの配布など
	自転車の運転マナー対策	運転マナー講習会の開催など

●地域の誇りを守り、子や孫にひきつぐまちづくり（1/2）

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
人と人とのつながりの充実	ボランティア活動の推進	人材登録・活用制度の整備、NPO・ボランティア組織の活動支援・活動環境整備など
	地域コミュニティ活動の推進	地区まちづくり応援プログラムの推進など
	一声あいさつ運動の推進	啓発看板の設置、啓発チラシの配布など
	新たな地域イベントの推進	講座・イベント企画・運営への参画システムづくりの推進など

●地域の誇りを守り、子や孫にひきつぐまちづくり（2/2）

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
地域の歴史・文化の保存・継承	西仙寺などの歴史資源の保存	歴史資源の保存と活用、調査研究活動など
	地域のお祭りや祭礼などの継承	地域文化の普及活動の推進、後継者・リーダー育成の推進など
	子どもたちの修行道場づくり	地域教育力の向上の推進、ゲストティーチャーなど地域教育資源の活用拡大など
	古墳などの保存・修復	文化財の調査研究活動、文化財の保存・修復活動の推進など
ゆたかな自然環境の保全・活用	地域のシンボルとなる杉原川の整備	桜の名所づくり、桜見守り隊の設立、川まつり（リバーウォーク、釣り大会、精霊流しなど）
	森林公園の活用	公園・広場の施設・環境の整備、公園の維持管理事業（アドプト制度の推進など）など
	豊かな自然環境の保全	森林整備活動の支援、自然と文化のふるさと事業の推進など
身近な観光資源の発掘・育成	桜の名所など観光名所づくり	桜の名所づくり、観光名所のネットワーク事業、観光ボランティアガイドの育成など
	ハイキングコースづくり	コースの整備・改善、案内板の設置、コース案内マップの作成など
	キャンプ場などの活用	キャンプ場の施設・環境の整備など

●まちの良さを活かし、手をつなぐまちづくり

施策のテーマ	主な施策	施策の推進イメージ
地域見守り活動の実現	一人暮らし高齢者の見守り活動推進	見守りボランティアとなる人材の発掘・育成、活動の支援、災害時の要援護者支援体制の充実など
	高齢者の食事会・給食サービス推進	食事会・給食サービスの支援、地域でのふれあい・助け合い体制の推進など
地域のネットワーク化	南北地域のネットワーク化	ウォーキングコースづくり、地域資源の発見、日野マップづくりなど
	ハイキングコースづくり	コースの整備・改善、案内板の設置、コース案内マップの作成など
公民館の開放・充実	公民館の開放など	人が集まりしゃべれる交流の場・サロンづくり（サンパル日野の管理・事務、区長会の事務など、コーヒーコーナー、カラオケ大会）など
	公民館での子育て支援・高齢者支援活動の推進	地域に根ざした子育て支援ネットワークの構築・拡充、高齢者の地域活動の支援など

5. 計画スケジュールと役割分担

以上の主な施策については、早くしなくてはならないものから長期的に取り組みを考えたいものまでが含まれています。

また、地域で独自にできることから市の協力が必要なこと、互いに進めたいことなど、それぞれの役割分担を整理する必要があります。

その中でも、まず自分たちで取り組むべきと考えられる、優先順位が高い施策については、「アクションプラン」としてまとめています。

これらのプランについては、地元の住民や各種団体などと行政がパートナーシップにより、ともに取り組むべきものであると考えており、「参画と協働」のまちづくりの理念のもと、それぞれの役割分担を明確にすることで、プランの実現に向けた検討を進めていきます。

- 杉原川の整備と活用

見直そう 杉原川 2007～ we  杉原川

- サンパル日野の活用

みんな集まれ!! サンパル日野へ

- 美しい日野の里づくり（クリーン作戦）

ゴミ ^{ゼロ} 0 は日野の里から

- 日野地区のネットワーク

日野はひとつ ～日野の底ちからをアッブさせよう～

- 防犯対策・活動の充実

だれもが安心できるまちづくり

活動の テーマ	杉原川の整備と活用
キャッチ フレーズ (理念)	見直そう 杉原川 2007～ we ^{ラブ} ♡ 杉原川
活動の目的 Why	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 川に親しむ ➤ 次世代に伝える ➤ 世代間交流 ➤ 日野地域内の交流
活動の方針 What の まとめ	杉原川の自然に親しみながら、世代間、地域内の交流
具体的な 活動内容 ◎What ◇How ■Where △when	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 桜の名所づくり △ (年間を通じ管理) ◎ 川まつり △ (夏～秋) <ul style="list-style-type: none"> ◇ リバーウォーク ◇ つり大会 (つかみどり) ◇ 精霊流し ■ 杉原川周辺
活動の主体 Who	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 桜 日々の管理……桜見守り隊 (特別な時は一般の方も) ➤ 川まつり 実行委員会組織で
検討すべき 課題	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 費用 ➤ 人材 (専門家、協力者など) ➤ 企業の協力 (がまかつ、オーナーばり) ➤ 場所 (どこで)

活動の テーマ	サンパル日野の活用
キャッチ フレーズ (理念)	みんな集まれ!! サンパル日野へ
活動の目的 Why	コミセンだから 人が集まり、しゃべれる交流の場、サロンになる
活動の方針 What の まとめ	サンパル日野の管理、事務 区長会をはじめ、日野地区諸団体の事務 コーヒーコーナー、カラオケ大会など
具体的な 活動内容 ◎What ◇How ■Where △when	△いつ 平成 20 年 4 月～ 毎日、週末、夜だけ ■どこ 1 階、2 階 ◇どのように サンパル日野の管理、事務。区長会をはじめ、日野地区諸団体の事務 回覧板をまわす ◎何を 改修（事務所、トイレ、調理室 他）、エレベーター、館内放送 コーヒーコーナー、健康器具、パソコン、BS 対応テレビ
活動の主体 Who	日野地区の住民、希望者、ボランティア 女性（若い人）、パソコンが出来る人 給料はどのくらい？
検討すべき 課題	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 近くの人には来られるが、遠い人は無理 まずは利用する。時間があれば立ち寄る。 まずは開ける ⇒ 人が来る ➤ 人材の確保 ➤ 自主財源の確保 ➤ 県民交流広場事業の活用

活動の テーマ	美しい日野の里づくり（クリーン作戦）
キャッチ フレーズ （理念）	ゴミ ^{ゼロ} 0 は日野の里から
活動の目的 Why	住民の意識を高め、美しい日野の里をつくる（不法投棄をなくす）
活動の方針 What の まとめ	ゴミマップを作成する
具体的な 活動内容 ◎What ◇How ■Where △when	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 不法投棄ならびにゴミのパトロールをする ➤ ゴミ不法投棄の情報を提供してもらう（アンケート等） ➤ 広報車で放送する（市に依頼） ➤ 車にステッカーを貼る ➤ 標語を募集する（意識を高める） ➤ 子どもから大人まで全住民で行う
活動の主体 Who	日野地区住民みんなで行う
検討すべき 課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 集めたゴミの処理方法 2. ゴミマップの作成方法（だれが… いつ… どのように…） 3. 子どもの時からの意識づけ、子どもの環境学習 ⇒ 学校、企業等 4. リサイクル…再利用の仕方を考える、アイデアを教えあう（ペットボトル、牛乳パック…） 5. 環境教室を開く（生活の知恵の教えあい） 6. 生ゴミから土づくりをする ⇒ <u>花づくり、野菜づくり…教えてもらう機会をつくる</u> <ul style="list-style-type: none"> ↓ ↓ 日野地区に花いっぱい咲かすようにする ↓ 環境と防犯（美しい環境づくりが防犯に結びつく） ⇒ ゴミを捨てない

活動の テーマ	日野地区のネットワーク		
キャッチ フレーズ (理念)	<p style="text-align: center;">日野はひとつ ～ 日野の底ちからをアップさせよう～</p>		
活動の目的 Why	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 日野の住民を対象に広げる ➤ 自分の町のことを発信する ➤ 年代を超えて会話を広げる ➤ 和 を大切にする ➤ 自分の町を美しくしたい ⇒ 日野全体に 		
活動の方針 What の まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ (健康)ウォーキング コースづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域の資源を発見! 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 日野マップづくり
具体的な 活動内容 ◎What ◇How ■Where △when	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 既にあるウォーキング コースの調査 ◇ まち歩きでウォーキン グコースの調査 ◇ 安全性のチェック ◇ 休憩所の整備のチェッ ク ■ 歩道、自転車道、車道 の区分（行政にお願い する） ■ コース、広場などの整 備 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 町ごとで地域資源のピ ックアップ ◇ 資源とは何かをみんな で議論 ■ 日野百景（何景） ■ 人気投票（何景） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 12 町ごとのマップづ くり ◇ ウォーキング・コース、 地域資源を記入 ◇ 防災情報も記入 △ 2, 3年で内容を更新 する
活動の主体 Who	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査は各町で ・ 町と市で2次調査を （安全性など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各町で調査とチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元で作成 ・ 市も協力をする
検討すべき 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ コース整備の予算は？ ・ 他チームとの連携方法 は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ PRの方法は？ ・ 他チームとの連携方法 は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報を新しくしていく 方法と費用は？ ・ 他チームとの連携方法 は？

活動の テーマ	防犯・防災対策・活動の充実
キャッチ フレーズ (理念)	だれもが安心できるまちづくり
活動の目的 Why	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 安全な暮らしの確保 ➤ 安心できる日常生活のための地域をあげての活動 ➤ 子どもの安全・安心のための見守り活動
活動の方針 What の まとめ	安全な暮らしが確保され、だれもが安心して生活できるまちづくり
具体的な 活動内容 ◎What ◇How ■Where △when	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 街灯の照度 UP (行政へ助成要望、門灯をつける、まち歩きなどで街灯のチェック、照度マップの検討) ◎ 地域をあげての活動 ◎ 子どもの見守り対策 (老人会などに散歩がてら歩いてもらう、車・自転車のステッカー、交差点から交差点まで送りあう、地域の問題)
活動の主体 Who	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 行政頼み、他人任せではなく、自分たちで立ち上がらなければ
検討すべき 課題	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 意識づけが必要 ➤ 危機感をいかに持ってもらうのか ➤ 活動の広げ方 ➤ 小学校とのタイアップが必要 (現在は学校が気を遣っているのか、PTAとの連携も上手くいっていない) ➤ 子ども見守り活動の促進 ➤ 自主防災組織の育成

資料編

- ◆基礎的データ
- ◆「よいとちがうか日野の里」第5回 WS まとめ
- ◆日野地区まちづくりアンケート調査集計結果抜粋
- ◆日野まちづくりアンケートの自由意見から
- ◆活動記録

◆基礎的データ

1 人口

・人口・世帯

国勢調査の人口は全体的に減少しているが、野村地区では増加している。人口が最も多いのは日野地区である。

世帯数は増加している。これは核家族が増え世帯数が増えたのではないかと推定される。

西脇市及び各地区の人口推移

(単位：人)

年度	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
S55	46,380	6,300	5,882	7,852	7,072	4,133	4,496	2,568	8,077
H2	46,220	5,293	5,689	8,007	6,562	4,946	5,006	2,727	7,990
H12	45,718	4,659	5,706	7,739	6,402	5,800	4,753	2,709	7,950
H17	43,953	4,353	5,389	7,338	5,940	6,236	4,602	2,410	7,685
H19	45,396	4,552	5,422	7,578	6,156	6,752	4,655	2,353	7,928

(各年国勢調査・平成19年4月の住民基本台帳登録人口と外国人登録人口の計)

西脇市及び各地区の世帯数推移

(単位：世帯)

年度	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
S55	12,311	1,913	1,653	1,998	1,944	1,129	1,108	630	1,936
H2	13,007	1,747	1,710	2,240	1,936	1,415	1,316	650	1,993
H12	14,657	1,819	1,894	2,443	2,159	1,999	1,358	770	2,215
H17	14,673	1,777	1,905	2,380	2,080	2,194	1,377	683	2,277
H19	15,966	1,902	2,021	2,649	2,268	2,387	1,471	824	2,444

(各年国勢調査・平成19年4月の住民基本台帳登録人口と外国人登録人口の計)

・人口密度

人口密度は、西脇地区が最も高く、比延地区が最も低い。

①平成17年

	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
人口	43,953	4,353	5,389	7,338	5,940	6,236	4,602	2,410	7,685
面積	132.47	1.35	6.48	13.57	9.56	5.00	43.07	18.10	35.34
人口密度	331.8	3,224.4	831.6	540.8	621.3	1,247.2	106.9	133.2	217.5

(単位…人口：人、面積：km²、人口密度：人/km²)

※各地区の面積は不確定数値

(人口は平成17年国勢調査)

①平成 19 年

	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
人口	45,396	4,552	5,422	7,578	6,156	6,752	4,655	2,353	7,928
面積	132.47	1.35	6.48	13.57	9.56	5.00	43.07	18.10	35.34
人口密度	342.7	3,371.9	836.7	558.4	643.9	1,350.4	108.1	130.0	224.3

(単位…人口:人、面積:km²、人口密度:人/km²) ※各地区の面積は不確定数値
(人口は平成 19 年 4 月の住民基本台帳登録人口と外国人登録人口の計)

・ 高齢化率 (65 歳以上)

平成 12 年の国勢調査によると 65 歳以上の高齢者人口比率は、西脇地区が 27.1%と最も高く、野村地区が 13.2%と最も低い。全体的に高齢化が進んでいる。

	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
H2	14.6	20.4	13.4	12.0	13.4	9.1	15.4	20.6	16.3
H12	20.6	27.1	21.0	19.2	20.5	13.2	20.9	24.2	21.8
増加 (%)	6.0	6.7	7.6	7.2	7.1	4.1	5.5	3.6	5.5

(各年国勢調査から算出)

平成 17 年から平成 19 年にかけての高齢化率の動きをみると、西脇市全体で 23.9%から 24.4%に増加しており、全体の 4 分の 1 近くが高齢者で占められている。

地区別にみると、西脇地区が 31.2%と 3 割以上を高齢者が占めており、野村地区を除くと各地区とも高齢化率が 20%を超えている。

	西脇市	西脇	津万	日野	重春	野村	比延	芳田	黒田庄
H17	23.9	29.9	24.4	24.3	24.2	16.0	24.3	27.7	24.6
H19	24.4	31.2	25.1	25.2	25.4	16.8	26.0	23.7	26.1

(H17 は国勢調査から算出)

(平成 19 年 4 月の住民基本台帳登録人口と外国人登録人口の計から算出)

2 産 業

・ 概 要

平成 13 年事業所・企業統計調査によると、西脇市では第 3 次産業のシェアが最も大きい。西脇市で第 1 次産業は事業所数 4 と極めて少ない。

事業所数は西脇地区が最も多く、従業者数は重春地区が最も多い。

産業別事業所数・従業員数

	第 1 次産業		第 2 次産業		第 3 次産業		合 計	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
西脇市	4	33	976	7,822	2,103	13,687	3,083	21,542
(構成比%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
西脇	0	0	59	584	509	2,341	568	2,925
(構成比%)	0.0	0.0	6.0	7.5	24.2	17.1	18.4	13.6
津万	1	15	121	733	379	2,739	501	3,487
(構成比%)	25.0	45.5	12.4	9.4	18.0	20.0	16.3	16.2
日野	0	0	196	1,266	274	1,958	470	3,224
(構成比%)	0.0	0.0	20.1	16.2	13.0	14.3	15.2	15.0
重春	0	0	169	2,309	305	2,219	474	4,528
(構成比%)	0.0	0.0	17.3	29.5	14.5	16.2	15.4	21.0
野村	1	5	57	541	250	1,702	308	2,248
(構成比%)	25.0	15.2	5.8	6.9	11.9	12.4	10.0	10.4
比延	0	0	112	913	102	1,074	214	1,987
(構成比%)	0.0	0.0	11.5	11.7	4.9	7.8	6.9	9.2
芳田	0	0	69	363	44	233	113	596
(構成比%)	0.0	0.0	7.1	4.6	2.1	1.7	3.7	2.8
黒田庄	2	13	193	1,113	240	1,421	435	2,547
(構成比%)	50.0	39.4	19.8	14.2	11.4	10.4	14.1	11.8

(平成 13 年事業所・企業統計調査)

・ 農 業

西脇市の農家戸数は、1,709 戸(平成 12 年)となっており、その数は年々減少している。特に、兼業農家が減少にあり、農業に従とする第 2 種兼業農家数の減少が大部分を占めている。

農家戸数及び構成比(旧西脇市)

単位:人、戸、%

	S60		H2		H7		H12		12/60 増減
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	
総農家数	1,901		1,605		1,339		1,196		-37.1
専業農家数	58	3.1	75	4.7	70	5.2	60	5.0	3.4
第 1 種兼業	47	2.5	28	1.7	41	3.1	16	1.3	-66.0
第 2 種兼業	1,796	94.5	1,502	93.6	1,228	91.7	1,120	93.6	-37.6

農家戸数及び構成比（旧黒田庄町）

単位:人、戸、%

	S60		H2		H7		H12		12/60 増減
	総農家数	構成比	総農家数	構成比	総農家数	構成比	総農家数	構成比	
総農家数	865		678		563		513		-40.7
専業農家数	41	4.7	48	7.1	43	7.6	31	6.0	-24.4
第1種兼業	44	5.1	19	2.8	37	6.6	27	5.3	-38.6
第2種兼業	780	90.2	611	90.1	483	85.8	455	88.7	-41.7

農家戸数及び構成比（西脇市集計）

単位:人、戸、%

	S60		H2		H7		H12		12/60 増減
	総農家数	構成比	総農家数	構成比	総農家数	構成比	総農家数	構成比	
総農家数	2,766		2,283		1,902		1,709		-38.2
専業農家数	99	3.6	123	5.4	113	5.9	91	5.3	-8.1
第1種兼業	91	3.3	47	2.1	78	4.1	43	2.5	-52.7
第2種兼業	2,576	93.1	2,113	92.6	1,711	90.0	1,575	92.2	-38.9

※ 兼業農家とは、世帯員中に兼業農家従事者が1人以上いる農家をいう。第1種兼業農家とは、農業を主とする農業を主とする兼業農家。第2種兼業農家とは、農業を従とする兼業農家をいう。この場合の主従は、家としてのいずれの所得が多いかによって定めることとしている。

平成12年農家人口・戸数及び構成比

単位:人、戸、%

地区名	農家人口	農家戸数	専業農家		第1種兼業農家		第2種兼業農家	
			戸数	構成比	戸数	構成比	戸数	構成比
西脇	19	6	0	0.0	0	0.0	6	100.0
津万	788	170	15	8.8	4	2.4	151	88.8
日野	1,579	342	10	2.9	2	0.6	330	96.5
重春	861	179	13	7.3	3	1.7	163	91.1
比延	1,383	301	12	4.0	4	1.3	285	94.7
芳田	928	198	10	5.1	3	1.5	185	93.4
黒田庄	2,303	513	31	6.0	27	5.3	455	88.7
合計	7,861	1,709	91	5.3	43	2.5	1,575	92.2

(世界農林業センサス)

・ 商業

商店数は西脇地区の204店舗が最も多い。従業員数は津万地区の1,202人が最も多い。年間販売額は津万地区の29億58百万円が最も多い。

平成 14 年商店数、従業者数、年間販売額

地区名	商店数(所)	従業者数(人)	年間販売額(百万円)
西脇	204	980	2,888
津万	160	1,202	2,958
日野	87	539	1,286
重春	99	779	2,135
野村	114	648	1,975
比延	38	129	150
芳田	12	40	60
黒田庄	92	421	867
合計	806	4,738	12,319

(14年商業統計調査)

・ 工業

平成 13 年と平成 14 年の調査結果を見比べると、全体的に事業所数、従業員数、出荷額すべて減少している。製造品出荷額等は芳田地区のみ増加している。従業者数は、重春地区が圧倒的に多い。

平成 13 年事業者数、従業者数、製造出荷額(4人以上の事務所)

地区名	事業所数(事業所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(百万円)
西脇	14	300	4,342
津万	28	330	4,821
日野	61	774	15,340
重春	55	1,908	69,184
野村	16	277	5,613
比延	32	610	14,007
芳田	16	173	2,597
黒田庄	46	605	10,878
合計	268	4,977	126,782

(13年工業統計調査)

平成 14 年事業者数、従業者数、製造出荷額(4人以上の事務所)

	事業所数(事業所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(百万円)
西脇	11	169	3,648
津万	24	302	4,543
日野	50	614	12,984
重春	50	1,988	55,767
野村	14	216	5,134
比延	31	633	12,433
芳田	15	174	2,796
黒田庄	38	567	8,379
合計	233	4,663	105,684

(14年工業統計調査)

3 文化

・重要文化財

西脇市には、平成 17 年 10 月 1 日現在、兵庫県指定文化財 13 件、西脇市指定文化財 26 件があります。また、国登録有形文化財、国選保存技術もあります。

文化財一覧表

(平成 14 年 4 月 1 日現在)

種別	指定名称	時代など	所在地(保管場所)	指定・登録年月日		
西脇市指定文化財	建造物	釈迦三尊板碑	文禄2年(1593)	西田町	S56.2.12	
		五輪塔	応永 34 年(1427)	西仙寺境内	S56.2.12	
		石造十三重塔	鎌倉時代後期	黒田庄町大門	H10.6.5	
	彫刻	木造釈迦如来坐像	室町時代後期	上比延町 慶雲寺	S57.3.30	
		木造阿弥陀如来坐像	室町時代	板波町 弥陀堂	S61.9.3	
		木造大日如来坐像	南北朝～室町時	大木町蔵(郷土資料)	S61.9.3	
		木製本地仏	延徳 4 年(1492)	兵庫県立歴史博物館	H15.3.10	
		木造阿弥陀如来坐像	鎌倉時代後期		H16.2.26	
		書跡工芸	写経大般若経、春日版大般若経及び経櫃	南北朝・鎌倉時代	大木町蔵(郷土資料)	S56.2.12
	絵画	陶製経筒	久安 5 年(1149)	兵庫県立歴史博物館	H15.3.10	
		経巻(写経)青銅製経筒(蓋付)	承安 4 年(1174)	西脇市郷土資料館	H15.3.10	
	考古	石崖筆桃園義盟図織	江戸時代後期	西脇市郷土資料館	S63.6.24	
		石崖筆張飛図絵馬附同時奉納絵馬	天保 12 年(1841)	西脇市郷土資料館	S63.6.24	
		野村廃寺出土重弁七葉蓮華文軒丸瓦	奈良時代前期	西脇市郷土資料館	S56.2.12	
		八坂廃寺出土複弁八葉蓮華文軒丸瓦	奈良時代前期	西脇市郷土資料館	S56.2.12	
	歴史資料	滝ノ上 20 号噴出土品	古墳時代前期	西脇市郷土資料館	H6.6.21	
		鉄刀・鉄剣・鉄鏃	古墳時代中期	西脇市郷土資料館	H15.6.27	
		慶長 15 年郷瀬村免定	慶長 15 年(1610)	西脇市郷土資料館	H6.6.21	
		石造宝篋印塔附石灯笼残欠	弘安 8 年(1258)		H15.5.2	
	民俗文化財	有形民俗	すきぐし製造用具	白鳳時代	西脇市郷土資料館	S59.3.28
			観音堂境内図絵馬	近代	西脇市郷土資料館	S63.6.24
		無形民俗	妙覚寺ワラワラ	明治 8～9 年	市原町 妙覚寺	S60.7.31
			八幡神社お笑い神事	予祝行事	下戸田 八幡神社	S63.6.24
	記念物	史跡	下山古墳	奉納神事	富吉南町 日野団地	S57.3.30
		天然記念物	フジ	古墳時代後期	明楽寺町 六所神社	S56.2.12
			西光寺山のウバメガシ群落	推定樹齢 300 年	中畑町 西光寺山	S57.3.30
兵庫県指定文化財	建造物	兵主神社拝殿	海岸生植物群	黒田庄町岡	S52.3.29	
		住吉神社拝殿	天正 19 年(1591)	上比延町	H9.4.8	
		荘厳寺多宝塔	元禄 4 年(1649)	黒田庄町黒田	H12.5.2	
		西仙寺本殿・熊野権現社本殿	正徳 5 年(1715)	西田町	H14.4.9	
	彫刻	木造十一面観音立像	大永 3 年(1523)	坂本 西林寺	S42.3.31	
		もくぞう薬師如来坐像	平安時代中期	住吉町 大通寺	S63.3.22	
	考古	きつね塚古墳石棺	平安時代末	明楽寺町 輝根塚教	S55.3.25	
	無形民族	石神神社なまずおさえ神事	古墳時代終末期	板波町 石上神社	H16.3.9	
	記念物	史跡	道の上古墳	中世起源の宮座	羽安町 アカ山	S55.3.25
			緑風台窯址附出土遺物	古墳時代中期	野村町古窯陶芸館	S59.3.28
			岡ノ山古墳	12 世紀末	上比延町 岡之山山	S62.3.24
		天然記念物	西林寺のカラコツバキ	古墳時代前期	坂本 西林寺	S56.3.27
	荒神社のムクノキ	推定樹齢 200 年	鹿野町 荒神社境内	H16.3.9		

国登録有形文化財・国選定保存技術

種別	指定名称	時代など	所在地(保管場所)	指定・登録年月日
国登録有形文化財	旧来住家住宅	大正期の豪邸	西脇	H14.2.14
国選定保存技術	栓皮茸・柿茸			H13.7.12

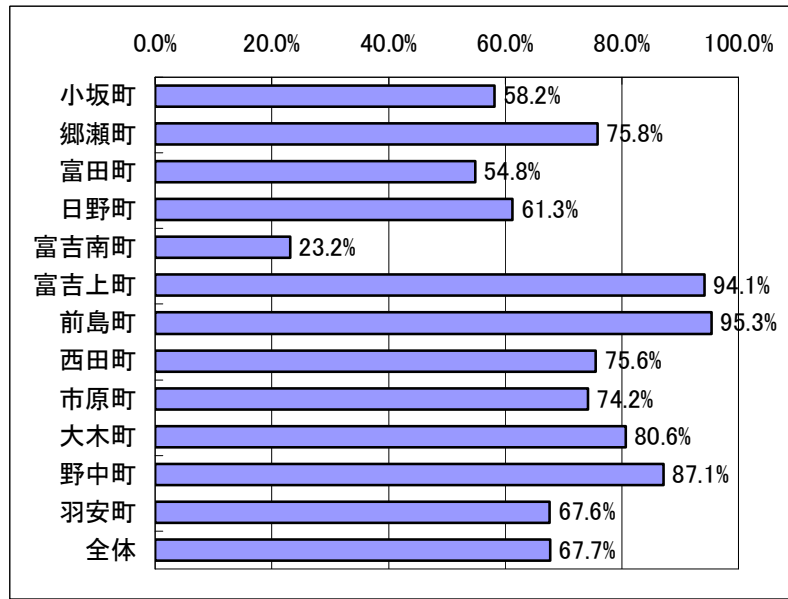
◆「よいとちがうか日野の里」第5回WSまとめ

「よいとちがうか日野の里」第5回WSまとめ・「重要性・緊急性の高い課題・資源」の抽出
2007.04.16

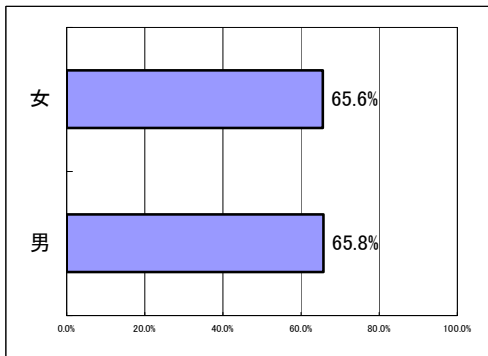
大分類	中分類	1班 羽安・野中・大木	2班 市原	3班 富吉上・富吉南・西田・前島	4班 小坂	5班 富田・郷瀬・日野
(1)安全・安心	①防災	・消防団対策→例えば、3町合同 ・イノシシ、シカ対策	・イノシシ、シカ防護策必要！	・イノシシ・鹿を何とかしてほしい ・水害 ・富吉上町の池をもっと掘削して大きくしてほしい		・水害→水利を良くする
	②防犯			・街灯を早く明るくしてほしい	・夜でも安心して歩けるまちづくり(街灯設置、防犯づくりなど)	
	③少子高齢化					
(2)生活の基盤	④道路	・遊歩道を車道に	・交通量が多く危険 ・427号線、歩道幅が狭い、通学路	・町内はバスが入らないから道を広くしてほしい ・東西の幹線道路がない	・危険な交差点の解消(郷瀬) ・県道の街路樹(低木)を植栽する	・道路の整備
	⑤水路・側溝	・水路整備				
	⑥公園・キャンプ場		・ふれあい広場(旧公民館) ・桜公園、森林公園グランド周辺	・キャンプ場の整備(奥山)	・公園の整備、健康づくり散策道の整備	
	⑦利便施設			・子ども・老人への交通手段がない ・サンパルの会館には職員がいたらよい	・コミバス等の運行で公共交通不便の解消(多可町のバスを利用?)	
	⑧働く場・商業	・農業後継者の養成 ・働く所がない、若者が居続ける地域に				・企業誘致→特産物をつくる→働く場
(3)暮らしのマナー	⑨ゴミ問題		・ゴミの不法投棄		・クリーン作戦(家の周りや草むらなど)	・ゴミの不法投棄
	⑩ペット問題					
	⑪駐輪・駐車・騒音			・路上駐車がが多い		
(4)地域の資源	⑫人と人とのつながり					・住民の心が一つになれる何かしてほしい
	⑬歴史・文化	・お寺での寺子屋道場		・石舞台の整備(下山古墳)説明板、囲いフェンスなど(センスがない)		
	⑭自然環境	・杉原川整備 ・羽安～小坂へのハイキングコース		・杉原川整備		・杉原川整備
	⑮観光資源	・武鳴の開発		・桜の名所作りをしたい		
(5)その他	⑯その他			・一人暮らしの見守り、食事会・給食サービス、民生委員・老人会・愛育班→一団体に任せない、地区全体で	・日野北部とのネットワーク化(公園～寺～神社～ホテル～河川～自然～岩～草花など)	・例えば、公民館の開放などで子育て支援、高齢者支援を

◆日野地区まちづくりアンケート調査集計結果抜粋（2007年9月28日現在）

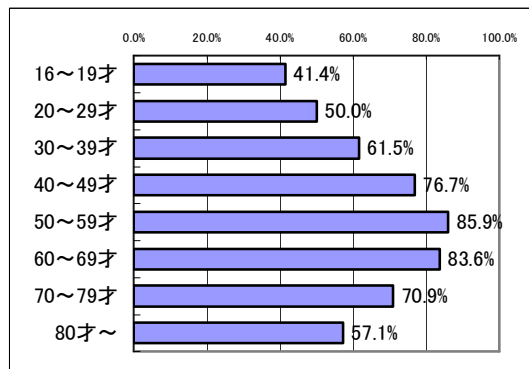
町別回収率



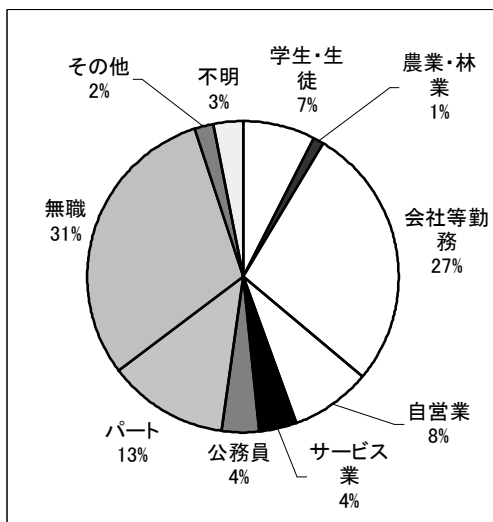
男女別回収率



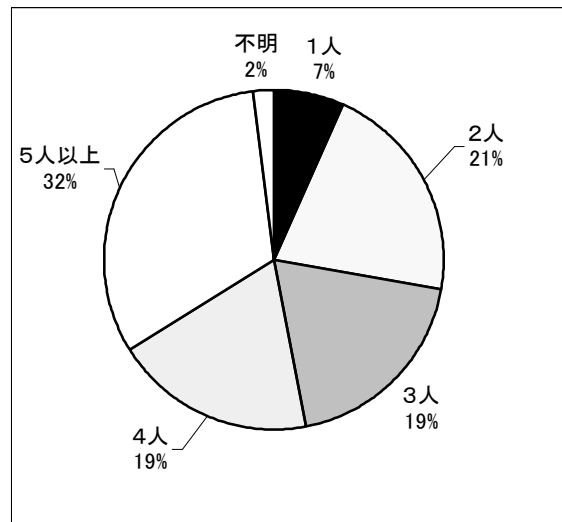
年齢別回収率



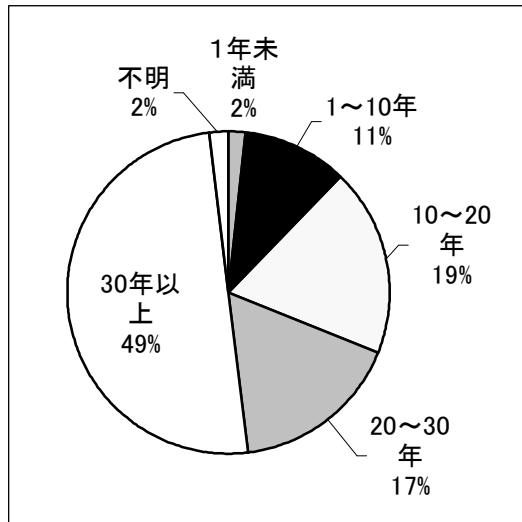
回答者の属性
職業



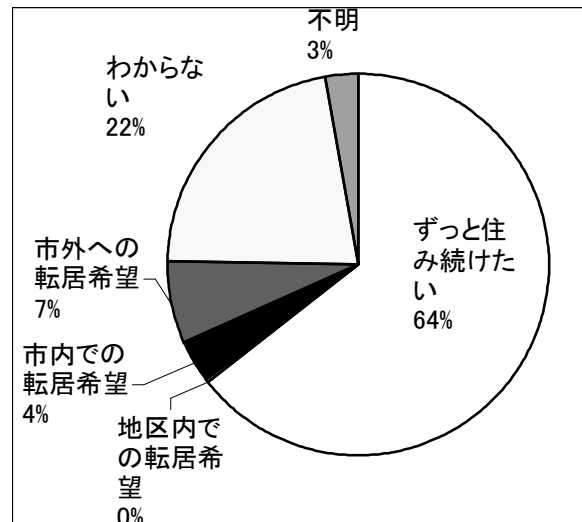
家族構成



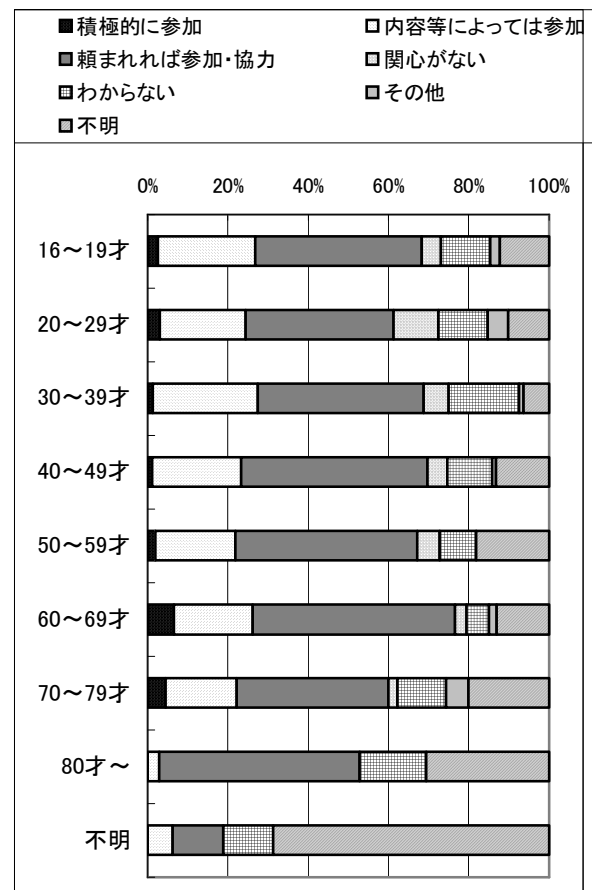
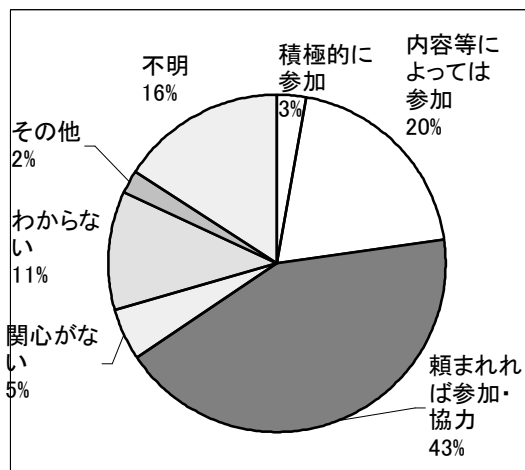
居住年数



永住意向



まちづくりへの参加希望



◆日野まちづくりアンケートの自由意見から

●杉原川に関するもの	
1	杉原川をもっときれいにして川でキャンプできるような施設を作してほしい
2	私も一度町内で釣り大会を行いました。 釣り人口多数あります、ぜひ行ってください。
3	杉原川の活用 ウォーキングに最適なのに、夜真っ暗で歩きづらい。
4	日野小の校歌に出てくるくらいなので、杉原川をもっと活用すべき
5	杉原川の堤防に桜の木を植えたい 桜並木通りにして美しい散歩道にしたい
6	杉原川周辺の整備活用、桜の名所などの活用
7	杉原川の川沿いを芝生にして魚釣りなど出来るようにしてほしい
8	・杉原川周辺の整備活用ーハイキング、サイクリング、マラソンコース(大会)
9	・行政の介入による河川の改修を進める。住民による草刈り等をせずに根本から改修し、遊び場を含め改善すべきでは。
10	・杉原川は整備せずそのままにしてほしい。やはり自然なままでのイベント等をしてください。 小さい子どもが遊べる、鮎つかみとかがあればいいと思います。
11	・杉原川の有効利用。河川利用による観光開発(カヌー、川下り等)
12	・杉原川にいる自然の生物などを紹介する場所、実際に見られるスペースを作ったりしながらの自然保護
13	・特にありませんが、杉原川の整備活用は大事だと思います。自分も学生の時よく橋の上などで友達と長時間話してたりして、川の流れて癒された部分もあるので、子どもたちにもそういう場であってほしいと思います。
14	市民がゆっくり休めるような場であるべき、あってほしいと思います。
15	・杉原川の大掃除を行いたい。地元の子どもなどが釣りなどが安全にできるように。
16	・バーベキューなどできる河原づくり
17	・杉原川周辺を散歩コースとして整備してほしい。
18	・杉原川の堤防を散歩していると雨がちょっと降らないと水がにごりヌートリアが東から西の岸へ又西から東へと泳いでいるのを見るとこの水を飲んでいいのかと思うと気持ち悪くなります。 水質検査はしていると思いますが、岸辺の穴にヌートリアの巣があると思うとたまりません。何とか駆除をしてもらいたいと思いますが？
19	・年に1, 2回ほど大人も子どもも一緒に参加して杉原川周辺の清掃作業を(例えばゴミ拾いなど)することによってコミュニケーションができる良い機会になると思います。
20	・杉原川の堤防に緑(夏ーさるすべり)(秋ーもみじ)などを植えて、整備すればいいと思う。又、町内には遊歩道があるので、プランターに花を植えたらいいと思う。
21	・杉原川の整備が必要である。特に大雨が降れば決壊するのでは。砂利の回収が重要

●サンパル日野に関する意見、交流の場づくり等の意見	
1	サンパル日野の施設の一部を子どもが自由に出入りできるように開放する。(週一回などでもいいと思う) 一都市にある“児童館”のような機能を持たせるということ。例:子どもが遊べるおもちゃ、本などを揃える
2	日野でも楽しめることを作る。(若い人でも老人でも楽しめること)近くでできると便利でよい。→サンパル日野の活用→ヨガ、フラダンス(講師を呼んで行ったらどうか。)健康によい、コミュニケーションにつながる。日野地区の活性へ。
3	サンパル日野において、ご老人と子ども達との交流の場をつくる。
4	サンパル日野において家庭で不要になった小説、絵本等を持ち寄って文庫を開設し、定期的に開放する
5	サンパル日野を活かし、意見交換とか趣味などや体操など楽しく参加できる会合があればいいと思います。
6	サンパル日野の活性化で多くの方に利用していただくには使用料を安くしていただくのは難しいでしょうか？
7	サンパル日野の施設を充実させて、歌手を呼んでのライブを聞く
8	・健康づくりのための講座を作って欲しいです。健康体操やジャズダンス、歩行など若い人もやってみたいと思えるような内容のものが…いいです。
9	・色々なサークルを作り、全員が何かに参加できるようにしてほしい。
10	・サンパルや日野小を活用して、地区での生涯学習の場を提供(講座など)
11	子ども達が安心して遊べる場所をつくる。(学童に入っていない子どもの居場所)例えば、サンパル日野を開放して子ども達やお年寄りの人たちと自由に交流できるようにするとか(〇〇教室とか)
12	夏休みとか、サンパル日野で子供たちに楽しく勉強になる企画をしていただきたい(平日、昼間)
13	・サンパルは位置的に日野地区の中心にあるので日常の地域活動や行事の中心的役割を果たすことができる。そのためには常駐できる地区の住民が世話や管理をすればより一層地域活動の中心になり得ると思う。だから、市役所や日野地区のみんなの援助が必要です。
14	・サンパル日野、いろいろ役員の方々のご協力によって様々な催しを考えてくださっています。とっても良い事で色々な教室ができ、又若い者や老人達が喜んでくれる専門の講師のお話やら音楽を呼んでもらって近くで楽しめたらなあとも思います。
15	夏・冬休みなどを子供たちが安心して過ごせる場所などを大人達がボランティアで管理して公民館などを開放すれば良いと思いますが
16	子どもがスポーツに参加する機会が以前より少なくなった気がします。 単一の町で難しければ、複数の町の合同でも良いので、そうした場(施設、設備ではなく)を設けてはどうかと思います。
17	土、日、子供たちが休みのため、地域の人達が子どもに伝えたいこと、お手玉とか折り紙とか教えていただけることがあれば楽しく、新たにチャレンジできるのもですが？！
18	・若いママの子育て支援につながる場所とかサークル活動を考え、日野地区は子育てのしやすいイメージにする。
19	・私は現在弟とボランティア3人とで南本町で老人、特に一人暮らしの方の憩いの場所、ふれあいホールを開設していますが、皆さん日に日にお元気になられますので、日野地区にもできればと思います。ふれあいホールの場合、コーヒー、ジュースなど100円でお飲みいただき、後はお茶、カラオケ、あんま機等全部無料で1日遊んでもらってます。ただし、毎月赤字ですが個人で補填しています。

●ごみ問題に関する意見	
1	・ゴミ問題について(特に公民館や自動販売機にタムロする人がいるのでその人らのゴミ問題)
2	・子ども会に任せきりの資源ごみ回収を町会でもっと頻繁に行ってほしい。
3	・地球温暖化に伴う、リサイクル活動、街路清掃、地球温暖化を理解する場を設置すること。
4	・私は富吉上町に住んでいますが、織物工場の糸くず、油、プラスチックなど焼いておられます。炎になって燃える時はまだ良いのですが、くすぶって1日中変な臭いが家の中に充満します。窓を閉めていてもどこからともなく入ってきます。
5	隣り近所の方とあまり問題を起こしたくありませんが、暑い日に窓も開けられないのも大変です。
6	・「ゴミ(不法投棄)のないよいとちがうか日野の里」になればうれしいのですが…
7	・草木などの焼却は一定のルール内で各家庭でできるように望んでいます。ゴミの減量にもつながると思いますが。
8	・ゴミを無料化にして欲しい。
9	・温暖化や環境問題が言われる中、ゴミを野焼きする人が、日野地区にはあまりにも多い。市内でも日野地区が先駆的に環境問題に取り組んではどうか。(野焼きしない、買い物袋はもらわないなどの運動)
10	・環境保全のため生活の中でできることをまち全体で考え、取り組めたらなーと思います。ゴミの分別も頑張っ取り組みたい気持ちはあるのですが、やっぱり一人では難しい。いろんな方を巻き込んで、楽しく取り組めるような事業があればいいと思います。
11	みどり園がある地区としてそのゴミ燃焼エネルギーを活用できる施設を考えてもよいのではないか？
12	・家の周辺で田畑の草を焼いていることが多い。煙が家の中や洗濯物ににおいがついて臭い。 ⇒焼かない堆肥化の奨励
13	・新しい時代が求める「市民主役のまちづくり」等は基本的に住民の健康願望や安心して子育てのできる住環境の犠牲の上にあってはならないと思います。 その意味で、民家のそばでゴミ焼却を 30 年間も続けている日野の異常な現状はこの運動とは相容れない状況にあるとおもいます。 従って、まずこの現状整理を日野地区まちづくりの第一番に取り上げてほしいと思います。
14	・日野地区はゴミ焼却場があるため、おかしい？なぜ、民家のすぐ近くにあるのか。時には焦げ臭い、気分が悪くなるような臭いがする。それは、夜になってからである。私たちがだましているのか！ これをほっておくと地区の活性化どころではない！ひどいことになる(住民は)不安である。
15	・(犬の糞)犬の散歩、歩道特に気をつけてほしい。必ず家へもって帰るようにしてほしい。
16	・ペットのしつけをしっかりとしてほしいですね。それ以前に飼い主のマナーができていないのに気づく。
17	・犬の散歩ですが、ルールを守っておられると思いますが、おしっこはどこでされているのでしょうか。どこでもいいのですか？私は飼っていないのでわからないのですが、道路に並べてあるプランターにされているのを見て、小さな子どもたちが手で触れる高さですので、少し心配です。犬は同じところでおしっこをするのですよね。
18	・ペット散歩時の糞便の始末等についての啓発活動

●ハイキングルート、マップづくり、交通の便など ネットワークに関する意見	
1	美しい自然の中にとけ込んで、児童、生徒、社会人、老人等が歩き、歌う、ハイキングコースを公示して広く市民に呼びかける。
2	奥山キャンプ場に水道をつけると、もっと良くなると思うし、池の周りを美しくし、ハイキングルート、健康づくりに活かす。大日堂周りも町内の協力を得て美しくしたい。
3	地域内の資源をつないでハイキングルートをつくり健康づくりに活かす。
4	キャンプ場をもう一度復活させてほしい！
5	・若手、中年、高齢別のハイキングコース
6	・夜でも明るくて安心して歩行できるコース
7	・登山コースの整備
8	・子どもやお年寄りの方が安心してハイキングできるコースづくり。
9	マラソンの町、西脇を生かし、自然の地形を生かした、勾配の強い、ハイキング、マラソートルートの作成はどうだろうか。
10	・西仙寺、古墳等歴史資産や見所の案内板、マップの作成
11	・コミュニティバス等交通の便の向上を考えて欲しい。
12	・サンパルで行事がある時遠方の方に交通の便を図って欲しい。
13	<p>・ずっと前から不満に思っていた事があります。</p> <p>しばざくら号っていうのかな？路線バス以外に市のバスが走ってますネ。そのバス、日野地区の方走ってますか？私は見たことないです。中町のバスを利用したくなる位です。</p> <p>同じ西脇市に住んでいるのに不公平じゃないですか。車のない方、車に乗れない方などいっぱいおられると思います。利用される方がたくさんおられるのではないのでしょうか？</p> <p>ぜひ確認してください。もし走ってないとわかればぜひ走らせてください。</p>
14	・小坂町はバスの便が悪く、西脇市と多可町のコミュニティバスが通っているだけで素通りするから、マップスバリューかさとうあたりに停留所があれば日野地区、西脇市内から老人が自転車に乗って来られているが、少しはバスで買い物に行かれる老人があるかも知れません。
15	子供たちは都会に出て、高齢者だけの生活になった時など、市バスが停まればと思う。今の市政は全てにつけ市内中心の市政になっているのでは、市外は税金は安いわけではないのに市バス『しばざくら』同じ市民税を払っているのになぜ停まる町と停まらない町があるのですか。納得いかない。
16	<p>また、高齢化社会であるが、バスなども不便であると思う。人口の関係で難しいので仕方ないと思うが…。</p> <p>(中区みたいにコミュニティバスなどの検討をしてはどうか？)</p> <p>⇒小さい道に入れるように、小さめのバスにして。</p> <p>⇒地区単位では、とてもムリ</p>

◆よいとちがうか日野の里の活動記録

平成18年度

▪ 第1回検討委員会

- ①と き 平成18年11月7日（火） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・趣旨説明と計画づくりの進め方、代表等の決定
・ワークショップ
 テーマ：日野地区まちづくりへの想いを語る
 内 容：ワークショップとは？
 まちづくりへの想い

▪ 第2回検討委員会

- ①と き 平成18年12月11日（月） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・委員会の名称、規約、役員の決定
・ワークショップ
 テーマ：まち歩きのポイント
 内 容：第1回ワークショップの発表
 まち歩きのポイントの検討

▪ 第3回検討委員会

- ①と き 平成19年1月8日（月、祝） 午前9時30分から
- ②ところ 日野地区内 5班編成で実施
- ③内 容 まち歩きの実施
 内 容：まち歩きと課題等の整理と発表

▪ 第4回検討委員会

- ①と き 平成19年2月13日（火） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
 内 容：まちの課題・まちの資源の整理
 自分のまちの課題・資源を発見しましょう

▪ 第5回検討委員会

- ①と き 平成19年3月12日（月） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
 自分のまちの課題・資源を発見しましょう
 重要性や緊急性の高い課題・資源を選びましょう
 地区別の検討結果発表

平成19年度

▪ 第6回検討委員会

- ①と き 平成19年4月16日（月） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・これまでのふりかえり
・ワークショップ
日野地区全体で優先的に進めていくべき課題等の抽出

▪ 第7回検討委員会

- ①と き 平成19年5月23日（水） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
アクションプランの検討

▪ 第8回検討委員会

- ①と き 平成19年6月22日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
アクションプランの検討
・アンケート調査の実施について

▪ 第9回検討委員会

- ①と き 平成19年7月20日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・アンケート調査の実施について
・ワークショップ
アクションプランの検討

▪ 第10回検討委員会

- ①と き 平成19年8月31日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
アクションプランのまとめ

▪ 第11回検討委員会

- ①と き 平成19年9月28日（金）
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・アンケート結果の概要報告
・ワークショップ
アクションプランの再検討（アンケート結果を踏まえての検討）

▪ 第12回検討委員会

- ①と き 平成19年10月26日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
テーマ：日野地区まちづくり計画の全体イメージ（案）について
内 容：地域の現状と課題について
まちづくりの目標について
まちづくりの基本方針について
まちづくりの主な施策について

▪ 第13回検討委員会

- ①と き 平成19年12月10日（月） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・ワークショップ
テーマ：日野地区まちづくり計画書について
内 容：日野地区まちづくり計画書の内容について
まちづくりの将来像・目標について
アクションプランの追加について
・住民説明会の開催について

▪ 日野地区まちづくり計画（案）住民説明会

- ①と き 平成20年1月25日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・概要報告、計画書の概要説明、アンケート結果報告等
・意見交換
・「これからのまちづくりについて」（講演）
まちづくり会社 地域計画 安 田 正 先生

▪ 第14回検討委員会

- ①と き 平成20年2月8日（金） 午後7時30分から
- ②ところ サンパル日野 大ホール
- ③内 容 ・計画書の内容の決定

▪ 西脇市長へ「まちづくり計画提案書」提出

- ①と き 平成20年2月26日（火） 午後1時30分から
- ②ところ 西脇市市役所
- ③内 容 日野地区まちづくり計画提案書の提出